



なぜ? どうして? どうすれば...



医療介護事故の 防止に向けて

インターネットを利用した 学習会に70人が参加

斉藤理事長のあいさつの後、耳原総合病院・品質管理部柴田康宏
病院長補佐からの「問題意識と組織感情」について提起、西口多津
子リスクマネジャーからは耳原総合病院での2016年度安全の取
り組みが報告されました。

医療介護安全推進学習会 (2月2日)

学習会のようす

※4例の動画

1. 薬剤=錠剤の飲みこぼし
2. 治療・処置=グリセリン洗腸に伴う直腸穿孔
3. 療養上の世話=転倒・転落
4. その他=コンフリクトマネジメント(紛争発見時の対応)

今年度はeラーニングを利用し
ての学習会を行いました。
eラーニングの学習ツールを用
いて、4例の動画を視聴した後、
8グループでKYT(危険予知ト
レーニング)に基づいて意見交流
しました。
グループワークは「なぜなぜ分
析」(その問題を引き起こした要

因「なぜ」を提示し、さらにその
要因を引き起こした要因「なぜ」
を提示することを繰り返すことに
よりその問題への対策の効果を検
証する手法)で、その事故が発生
した背景を探り、再発防止のため
に必要な対策について話し合いま
した。

他職種入り交り初対面も多か
ったのですが、討議が進む中でそ
れぞれの日常業務の経験等も踏ま
えて意見を出しあえる場になりま
した。学習会の締めくくりには各
グループから具体的な対策と行動
計画が発表されました。今後もK
YTを意識して医療安全に取り組
んでいきます。



多職種で意見を交換

eラーニング とは

インターネットを利用
した学習形態のこと。自
由な時間に受講でき、そ
れぞれの進捗に合わせて
最新の教材を学習できる
メリットがある。



eラーニング

こんにちは! 同仁会グループ 事業所だより

臨床工学技士とは、医学的
な知識と工学的な技術を併せ
持つ職種で、医療機器の操作
と保守点検を行う国家資格で
す。CE(クリニカルエンジ
ニア)又はME(メディカルエ
ンジニア)と呼ばれています。
臨床工学技士が取り扱う医
療機器には、心臓の手術時に
心臓と肺の代わりをする人工
心臓装置、血液中の老廃物や
余分な水分を取り除く人工透
析装置、自力で呼吸す
ることができない場合
に呼吸の代行を行う人
工呼吸器などがありま
す。臨床工学技士はこ
これらの装置が安全に正
確に稼働するように、
日頃からメンテナンス
や稼働チェックなどを
怠らないように心掛け
ています。いずれも生
命にかかわる重要な装
置で、これらの医療機
器を正確に最適な状態
に管理するME業務
は、操作ミスが許され

ない大きな責任がある仕事と
いえます。
当院ではこれらの業務を24
時間365日体制で行って
います。現在、耳原総合病院に
は臨床工学技士が17人(うち
女性3人)在籍しており、人
工透析センターや手術室をは
じめとした各部署で医師、看
護師などの医療専門職と連携
しながらチーム医療に貢献し
ています。
一層の医療機器の安全確保
と有効性を発揮することが、
求められています。患者さん
の検査や治療に用いる医療機
器を、より安心かつ安全に提
供できるようスタッフ一丸と
なって取り組んでいます。



医療機器の管理

耳原総合病院 臨床工学技士



医療機器管理の専門医療職 安全・安心の医療提供を支える

〒590-8505
堺市堺区協和町4丁465
TEL : 072-241-0501